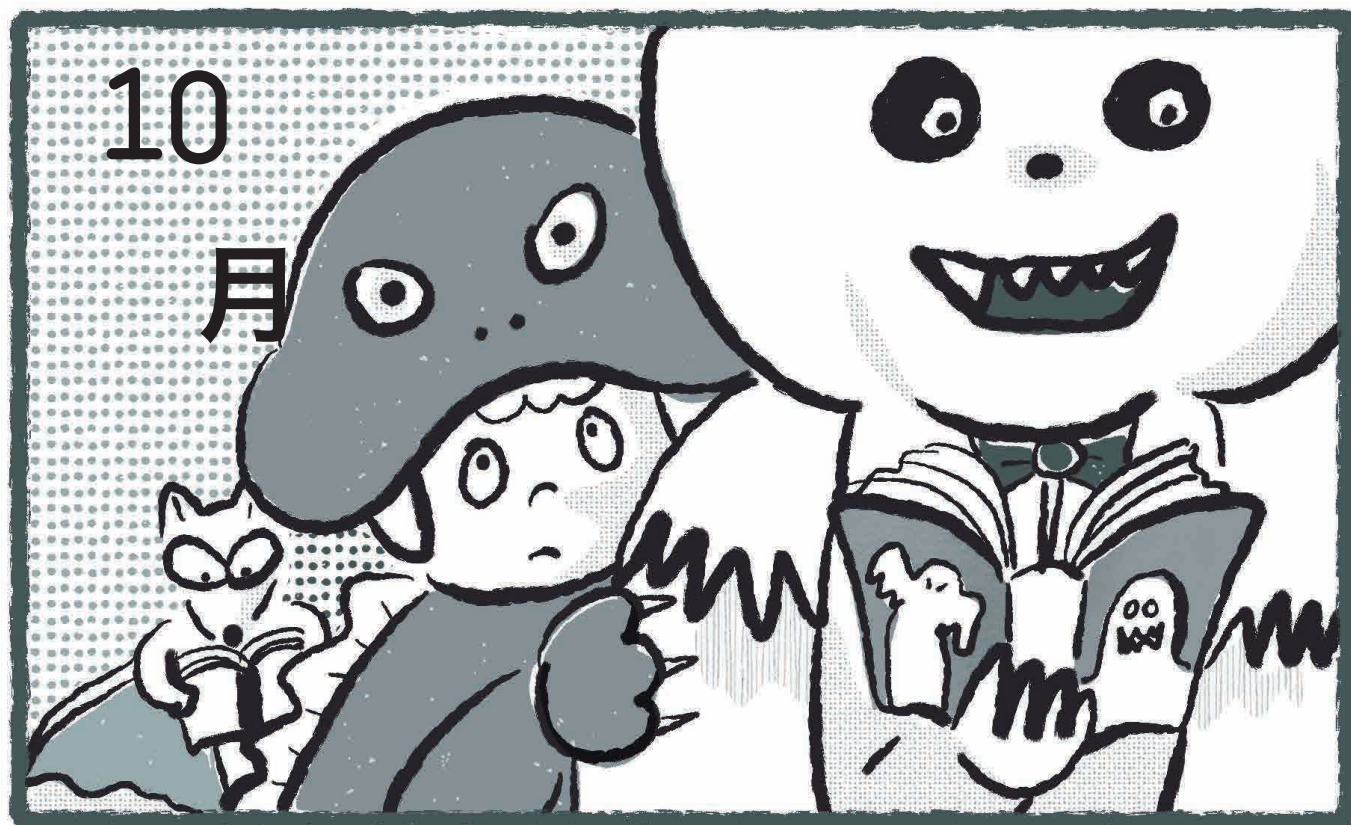




ほんをよまなきゃいたずらしちゃうぞ!

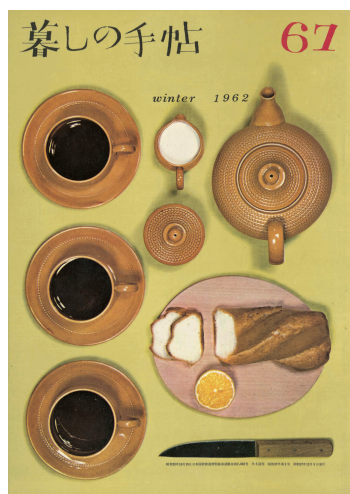
ギャラリー

9/27〜 (水)

暮らしの手帖をつくったふたり

11/26 (日) まで

～花森安治と大橋鎮子～



暮らしの手帖1世紀67号 (1962年)

NHK 連続テレビ小説『とと姉ちゃん』の主人公のモチーフとなった大橋鎮子とともに、生活家庭雑誌『美しい暮らしの手帖』(のちの『暮らしの手帖』)を創刊した花森安治。本展示では、暮らしの手帖社ご協力のもと、花森安治・大橋鎮子というふたりにスポットを当てました。花森安治と大橋鎮子、ふたりの人物についてパネルで紹介するほか、当時実際に使われた中吊り広告も展示します。暮らしの手帖から生まれた本やカレンダーをはじめとしたグッズも販売いたしますので、併せてお楽しみください。11月11日には、ギャラリー展示を記念して、トークイベントも開催いたします(ゲスト・暮らしの手帖社 池上研治さん)。

10月11日から受付開始いたしますので、どうぞお楽しみに!

11:00～20:00 入場無料

10/7 (土)

本のまち読書会 スペシャル企画

朗読の基本のキを学ぶ

講師・山根基世

元 NHK アナウンサー

一般的に「朗読」とされる技術と、この講座で学ぶ「朗読」が目指すものについてお話しします。

子どもの言葉を育てるための朗読に、必要なこととは何でしょうか。

また、朗読で必要とされる発声と発音、体力などについてもおさらいをしつつ、ワークショップ参加者一人ひとりに声を出してもらいます。



第1部 13:00~15:00 **ワークショップ (定員制)**

満員御礼

第2部 15:10~15:45 **朗読会 (予約不要)** 満席の場合立ち見になります。



山根基世 (やまね・もとよ)

1948年山口県生まれ。早稲田大学卒業後、NHKに入局。多数の番組、ニュース、ナレーションを担当。2005年、女性として初めてのアナウンス室長。2007年、NHK退職後、「子どものことば」を育てることを目的に、LLP「ことばの杜」を設立。放送経験を生かして、朗読、読み語り等、様々な活動を行った。2013年からは、地域づくりと言葉教育を組み合わせた独自の活動を続けている。2000年・放送文化基金賞、2008年・前島賞（通信協会）、2009年・徳川夢声市民賞受賞。NHK退職後はTBS「半沢直樹」ナレーションなど民法の番組も担当。FM TOKYO「感じて、漢字の世界」毎週土曜日 JFN 全国 38 ネットで放送中。2015年度より公益財団法人文字・活字文化推進機構にて「山根基世の朗読指導者養成講座」開講。
オフィシャル・サイト <http://www.yamane-motoyo.com>

平成 29 年度 (後期)

【第 14 講義】 講師・山根基世

八戸市民大学講座

ことばの力が世の中を変える

※受講料・申込不要です。

公会堂文化ホール

10月6日 (金) 18:00~19:30

こちらもぜひ!

10/20 (金)

“フーテンのトヨさん” が 八戸にやってくる！

書評家の豊崎由美さんが自ら選んだ本（海外文学や日本文学）の魅力を、直接参加者のみなさんに伝えながら販売するイベントです。過去には東京や福岡などで開催され、好評を博したこの企画。八戸横丁月間にあわせて、八戸ブックセンターで開催します。酔っぱらいムードの八戸で、本との出会いをお楽しみください。もちろん、お酒を飲みながらの参加も OK です！

イベントは

17 時から 20 時 までの 3 時間！

この間でしたら、出入り自由、

いつでもご参加いただけます！



寅さんならぬ“トヨさん”が、
あなたに本をおすすめします！



豊崎由美 (とよざき・ゆみ)

ライター、書評家。またの名をトヨザキ社長。「GINZA」「TVBros.」「共同通信」「週刊新潮」などで書評を多数連載。主な著書に『勝てる読書』（河出書房新社）、『ニッポンの書評』（光文社新書 Kindle）、『ガスタ屋の矜持場外乱闘篇』（本の雑誌社）、『石原慎太郎を読んでみた』（栗原裕一郎との共著、原書房）、『文学賞メッタ斬り！』（大森望との共著、ちくま文庫 Kindle）、『まるでダメ男じゃん！「トホホ男子」で読む、百年ちょっとの名作 23 選』（筑摩書房）、『村上春樹「騎士団長殺し」メッタ斬り！』（大森望との共著、河出書房新社 Kindle）などがある。Twitter アカウントは @toyozakishatyou

八戸横丁月間とは？

横丁の魅力が存分に味わえる「八戸横丁月間 酔っ払いに愛を 2017」は、中心街各所でイベントが開催されます。今も昭和の雰囲気漂う横丁には、かつて劇場や映画館が沢山ありました。開催期間中はそんな横丁の雰囲気を味わえる、『気軽に参加できるディープな横丁』イベントが目白押しです。秋の夜長を楽しみに、10 月は是非横丁へおこしください。

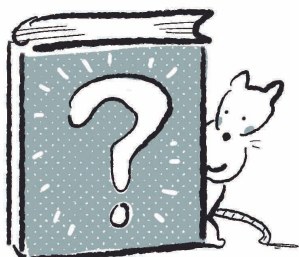
<http://yopparai8.jp/2017/>



10/22 (日)

本のまち読書会

第3回 ジャケ読！ ～ジャケットを読む～



この読書会は本の顔である「表紙」を読む会です。八戸ブックセンターの館内から本を選んで紹介しあう会なので、事前に本を読んでくる必要はありません。普段あまり本を読まないという方もお気軽にご参加ください。

※本をご持参いただかなくても参加可能な読書会です。

14:00～15:30 / ワンドリンク制 / 要予約

10/27 (金)

いつものもやります！毎月最終金曜日は！

ブック・ドリンクス



ドリンクを飲みながら、本について語らう交流会です。

事前申込不要・出入り自由ですので、お気軽にお越しください。

※持ち物は不要のイベントですが、ご紹介したい本がある場合はご持参ください。

18:00～20:00 / ワンドリンク制 / 予約不要

10/29 (日)

本のまち読書会

アイスクリームが溶けてしまう前に



書籍は八戸ブックセンターでもお求めいただけます。単行本サイズのかわいらしい本です。プレゼントにもオススメです！

「あなたにとってのハロウィンはどうなものですか？」

ミュージシャン小沢健二と日本恐怖学会の手がけた児童書「アイスクリームが溶けてしまう前に」がテーマです。みなさんにとっての「ハロウィン」の思い出も教えていただきながら、ゆるやかに進めていきたいと思っています。できましたら事前に本を読ん でからご参加いただきたい会です。ご参加お待ちしております！

14:00～15:30 / 書籍事前購入制 / 要予約



八戸ブックセンター
HACHINOHE BOOK CENTER

〒031-0033

青森県八戸市六日町 16 番地 2 Garden Terrace 1 階

TEL 0178-20-8368 FAX 0178-20-8218

開館時間：11:00～20:00

休館日：毎週火曜日（祝日の場合はその翌平日）、1/1、および 12/29～12/31

最新情報・イベントのお申し込みは・・・

web

<https://8book.jp>

こちらもチェック！

twitter

@hachibookcenter

facebook

@hachinohebookcenter